

いつもお世話になっております。
今月分の請求書を送付いたしますので、何卒ご査収の程よろしくお願い申し上げます。

いつもありがとうございます。

2016年がはじまり、ようやく冬らしい寒さになってきました！予報通り、割と寒くない日が続いてうれしかったのですが、さすがに「日本の冬は、これでいいのかしら？」と、疑問を感じはじめたところでした。
みなさまは、いかがお過ごしでいらっしゃいますか。

大阪本社の西側に某化粧品会社のビル建設予定地がありますが、更地になって1年以上も経つというのに、一向に着工する気配がありませんでした。年明け早々、ようやく何か始まったなあとと思ったら、『遺跡調査』でした。この辺りは大阪城のお膝元ですので、掘れば何かは出てくるのだろうと常々思っていました。何時代の遺跡か訊きたい・・・とと思っているうちに、2週間ほどで調査が終わってしまいました。

気になっていろいろ調べると、豊臣氏の大坂城は大坂夏の陣によって焼失したのですが、城郭は現在の4倍ほどもあり、この場所も400年前は大坂城内だったということがわかりました。あれは400年前の豊臣時代の遺構だったのかもしれない。

ちなみに、今の大阪城は徳川氏の大坂城を模しているそうです。徳川氏は豊臣の痕跡を徹底的に排除するために、盛り土をした上に石垣を積んだので、豊臣大坂城の石垣は今でも地下に眠っているそうです。

また、冬の陣直前には、南方の防御が手薄だったため、「真田丸」が設けられました。「真田丸」は今年のNHK大河ドラマで話題上昇中ですね！
現在でも、大阪城の2キロほど南には、「真田山」という地名が残っております。その他にも、真田の抜け穴があるといわれる三光神社や、真田幸村戦死の地である安居神社、真田幸村の本陣となった茶臼山など、ゆかりの地が身近な場所にありますが、なにしろ歴史に疎いもので、「真田幸村って何した人??」・・・と、つい最近まで思っていました。ちょっと調べるだけで、遠い昔の人のことも、少し身近に感じてくるものですね。

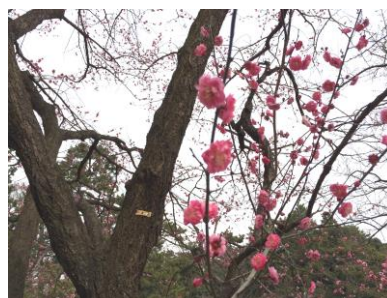
このお便りは、保守や月額費用の請求書と一緒に、毎月（年払いのお客様には年に1度）お届けしておりますが、ほとんどのお客様とは面識もありません。それなのに、見知らぬ取引先の社員(私)が、今月どこに行き何をしてどう思ったか・・・等を、私の友人や同僚達よりも、毎月読んで下さるみなさまの方がよくご存じなのですね。そう思うと、うれしいような恥ずかしいような、とても不思議な気持ちになります。人とのご縁には、いろいろな形があるものですね。このような貴重な機会をいただけることに感謝しております。

毎日、無自覚のうちに、知らない誰かのお力をかりて日常がなりたっています。自分自身も、役に立ったり立たなかったり、迷惑をかけたりかけられたり、素敵なご縁も、そうでないご縁もありますが・・・。
みなさまが、今年も素敵なご縁に恵まれますようにお祈りします。そうでないご縁でも、あとでよかったと思えますように。小さなご縁が、毎日の暮らしの中で喜びを沢山創り出しますように。

2016年も引き続きどうぞよろしくお願いいたします。



「遺跡調査」2メートル以上は掘ってますね



暖冬の影響か、梅がちらほら咲き始めてます。